

## 第74回岩手県民体育大会ハンドボール競技の大会参加・運営に関するガイドライン

### 1, 大会参加に関して

- ① 大会関係者および参加チーム関係者は、平常時から新型コロナウイルス感染症対策を心がけ、こまめな手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク着用を励行し、検温をすること。
- ② 以下に該当する者は大会に出場できない。
  - ・ 試合前10日間以内に新型コロナウイルスのPCR検査を受け陽性だった者および結果が判明しない者
  - ・ 試合当日に37.5度以上の発熱がある者、または新型コロナウイルスの感染症状がある者
  - ・ 保健所等に大会期間中濃厚接触者として自宅待機を命ぜられている者
- ③ 本大会は有観客試合とする。また、大会関係者および参加者は大会の10日間前から健康管理表を作成し、大会関係者は大会本部へ、チーム関係者は責任者がとりまとめて試合前にメンバー表と一緒に提出すること。
- ④ チーム関係者の会場の入場は、原則、試合前の2時間からとする。ただし、1日に2試合ある場合の2試合目はこの限りではない。また、大会両日の1試合目のチームの入場は8時00分とする。

### 2, 感染症拡大防止対策について

- ① 大会前にコロナ陽性患者が出た場合は、協会事務局、管轄保健所に速やかに必ず連絡をすること。また、大会中に発生した場合も同様である。
- ② 試合会場へ公共交通機関で来る場合はマスクを必ず着用、少人数に分かれて移動し、会話は少なめで大声は出さないこと。
- ③ 試合会場には設置されたアルコール消毒液により入場時に必ず消毒する。
- ④ 試合会場で使用不可区域には入らないこと。
- ⑤ 更衣室はチームごとに指定された部屋を決められた時間内で使用し、飲食をせず速やかに更衣し、使用の前後に手指をアルコール消毒すること。
- ⑥ タオル、スクイズボトルは個人用を準備し、共有・使いまわしはしないこと。
- ⑦ 試合前のアップは、外か第2アリーナを使用し、第2アリーナは割当て区分と時間を厳守すること。また、外でアップをする際は、インドアシューズで行わないこと。
- ⑧ 試合前後やアップ前後のアリーナ以外の移動においてマスクを着用すること。
- ⑨ 試合前後のミーティング等は、密を避け行き大声は出さないこと。
- ⑩ 試合中ベンチ控え選手、役員は、距離を保って着席し、マスクを着用し（頻繁に交代する選手はこの範囲ではない）、大声を出さないこと。（規則において、ベンチで立って指示を出せるのは1人）
- ⑪ 前半終了後および試合終了後の各チームは、フロア中央にあるアルコール液にてベンチを消毒してから移動すること。また、試合終了後は速やかに会場を退出すること。
- ⑫ チームのゴミ類は各チームで回収してビニール袋に密封して各自宅まで持ち帰ること。

### 3, 大会運営に関して（試合会場管理責任者、大会役員、オフィシャル担当）

- ① 大会開催に向けて、管理責任者、各部委員長を中心に綿密な打ち合わせをすること。
- ② 会場管理責任者、大会役員、オフィシャル担当は必ずマスクを着用すること。
- ③ アルコール消毒液を用意し、会場入口、試合会場内に設置すること。
- ④ オフィシャル担当は業務後に使った筆記用具等を消毒すること。
- ⑤ ハーフタイムや試合後は、可能な限り換気に配慮して管理すること。
- ⑥ 会場各所のチェックを怠らず、上記事項が守られているか確認すること。

以上\_\_